

10/26 (日) **産業団地でゴミ拾い**

南産業団地で、コスモ石油とFM栃木が主催する環境の保護と保全を訴えるイベント「コスモ アースコンシャスアクト クリーン・キャンペーン in 矢板」が開催されました。当日は、県内外から244人の方が集まり、清掃活動を実施。約1,200キログラムのゴミを集めました。

その後は、市内のリンゴ園に移動し、旬を迎えたリンゴ狩りを楽しみ、多くの参加者が矢板の自然環境の素晴らしさを満喫していました。



**秋の叙勲 おめでとうございます**



**旭日小綬章**

おおしま ひさし  
大島 寿さん

1967年から矢板市議を32年間務め、議長などを歴任。元塩田土地改良区理事長。



**瑞宝双光章**

おおしま まさよし  
大島 正良さん

1965年に矢板市消防本部に入り、2007年に塩谷広域行政組合消防本部消防長で退職。



**瑞宝双光章**

やまぐち くみこ  
山口久美子さん

1980年から30年以上看護師として勤務。宇都宮社会保険病院で看護局長。獨協医大看護学部教授。



10/26 (日) **地酒が醸し出す縁**

市内の飲食店で「第2回地酒を楽しむ会」が開催されました。このイベントでは、市内の酒蔵のみならず、県内外の地酒が集まり、違いを味わうことができます。参加した皆さんからは「酒を飲むことで話題が生まれ、交流が生まれていく」「普段あまり話さない人と話すことができた」などの声が聞かれ、この会を通して、多くの縁が生まれていました。

10/26 (日) **認知症を考えよう**

文化会館小ホールで、「矢板市認知症医療連携を考える会」が開催されました。会では、群馬大学の山口晴保教授から「オレンジプランに則った認知症の医療ケア」と題し、初期症状をチェックし、早期に対策をしていくことの大切さなどが話されました。参加した方は、誰もが避けて通れない認知症の話に真剣に耳を傾けていました。市では、来年度より健康診断の一部として認知症の検査を取り入れる予定です。



10/30 (木) **栃木県知事賞受賞**

J A 共済連栃木が主催する書道コンクールにおいて最高位の栃木県知事賞を受賞した川崎小学校2年菅谷笑菜さんが教育長を表敬訪問しました。58回目を迎えるこの書道コンクールには、県内から2319点の応募がありました。受賞した菅谷さんは「これからも頑張っていきたい」と力強く話してくれました。

〈敬称略〉

11/1 (土) **市政功労者表彰式**

市文化会館小ホールにおいて、市政功労者に対する表彰式が執り行われました。

受賞された皆さんは、長年にわたり、各分野でご活躍された方、篤行に優れた方、市に対して寄付をされた方々です。市長からは、これまでの功績に対する感謝の言葉とともに賞状が手渡されました。



10/30 (木) **みんな元気ハツラツ**

運動公園陸上競技場で、シルバースポーツ大会が開催されました。この大会は、健康づくりと地域の仲間との親睦を深めることを目的としており、今年で41回目を迎えました。おしりで風船を割る「血圧測定」や二人一組で競技を行う「リサイクル競争」など、高齢者でも無理なく楽しめる競技が多くありました。参加した皆さん同士、お互いを応援し合う声が一日聞こえていました。

